

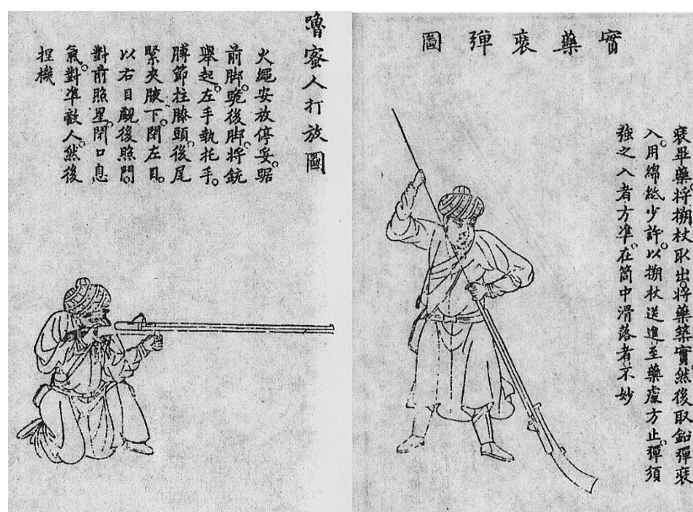
世界史 B

(解答番号 ~)

第1問 世界史を学ぶ上で、挿絵や風刺画は多くの示唆を与えてくれる。それらを取り上げた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)

A 図書館に展示されている古い本を見ながら、先生と永井さん、鈴木さんが会話をしている。

先生：これは、16世紀末に中国の明で刊行された軍事技術書の挿絵です。



永井：でも、ここに描かれている人物は、中国の人ではなさそうですね。彼が手にしているのは、銃でしょうか。

先生：そうですね。ターバンをかぶったこの人物が構えている銃は、の常備軍として知られるイエニチェリが用いていたものだと考えられています。

永井：なぜ、の銃が、明の軍事技術書に描かれているのですか。

先生：それは、この書籍が刊行された経緯に深く関わる問題です。この頃、明は 。この本は、戦場で敵の火縄銃に苦戦していた明が、より高性能な銃を探し求めて、北京にあった様々な銃を調査した成果なのです。

鈴木本：実物の銃を見ながら研究がなされたわけですね。しかし、どうして当時の北京に の銃が存在していたのでしょうか。

先生：この銃は、中央アジアを経由して運ばれたと推定されています。この時、ティムール朝を滅ぼして西トルキスタンを拠点としていた は、サファヴィー朝と対立していました。そして、 も同じ時期にサファヴィー朝と争っていたために、 に対する軍事支援として300人のイェニチェリを銃とともに送っています。この銃の一部が、中央アジアからの朝貢使節とともに、はるばる北京にもたらされたと考えられているのです。

問1 前の文章中の空欄 に入れる国・王朝の名あ～うと、文章中から読み取れる、銃が明にもたらされたルートについての仮説X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

に入れる国・王朝の名

- あ オスマン帝国
- い ムガル帝国
- う マムルーク朝

銃が明にもたらされたルートについての仮説

X から、主に海路によってもたらされたと考えられる。

Y から、主に陸路によってもたらされたと考えられる。

- ① あ—X ② あ—Y ③ い—X
- ④ い—Y ⑤ う—X ⑥ う—Y

世界史B

問 2 前の文章中の空欄 に入れる文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ベトナムに遠征し、その北部を一時併合していました
- ② 朝鮮半島に侵攻してきた、豊臣秀吉の軍勢と戦っていました
- ③ オランダを駆逐して、台湾を占拠していました
- ④ 四川を中心として起こった、白蓮教徒の乱を鎮圧しようとしていました

問 3 前の文章中の空欄 について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ヒヴァ = ハン国を建てた。
- ② コーカンド = ハン国を併合した。
- ③ キルギスに滅ぼされた。
- ④ カラコルムに都を建設した。

B あるクラスで、風刺画を基に、世界史の授業が行われている。



先生：これは、フランスの雑誌『クリ＝ド＝パリ』の1898年1月23日号に掲載された風刺画です。当時のカフェのテラス席の様子が描かれているのですが、何か読み取れることはありますか。

近藤：みんな新聞を広げています。

先生：そうですね。この頃既にフランスには、100万部近い発行部数を誇る日刊紙が存在していました。これほど新聞が普及していた要因としては、が挙げられます。

前田：カフェで新聞を広げる光景が、当たり前になっていたんですね。今の私たちなら、スマホを覗き込んでいるところです。それにしても、みんな熱心に新聞を読んでいるように見えます。

先生：いい指摘です。実はこの絵は、大衆新聞の普及を背景として大きな注目を集め、フランス社会を揺るがせたある事件を風刺したものです。一番手前に描かれた新聞に、その手掛かりが書き込まれています。

前田：「J'ACCU…」と見える新聞ですか。

先生：そのとおりです。第一面に、という軍人のスパイ容疑に関する判決に憤慨した^④自然主義の作家ゾラによる告発状が掲載されていま

世界史B

す。ゾラは、「が無罪であること確かな証拠を持っていながら、それを公にしなかった軍の関係者たちを告発する。彼らは参謀部を擁護するために、人間性と正義に反するこの犯罪に加担した」と、痛烈に批判しています。

近 藤：事件のことか！ 風刺画は、ゾラの告発について各紙が様々な立場から意見を表明し、人々がそれらの議論に大きな関心を払っていた様子を描いているのですね。

先 生：そのとおりです。この事件の再審をめぐっては、当時の一般の家庭内でも口論が起こったと言われています。

問 4 前の文章中の空欄 に入れる文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 印刷技術の向上により、価格の低下が促され、新聞がより大衆に身近なメディアとなっていたこと
- ② 新聞より先に一般家庭に定着していたラジオに代わって、文字で情報を確認できる新聞の関心が高まっていたこと
- ③ 制定されたばかりの政教分離法が注目を集め、政治と宗教の関係に対する人々の関心が高まっていたこと
- ④ インドシナ戦争の勃発など、フランスの植民地で起こっていた出来事に対する人々の関心が高まっていたこと

問 5 下線部③の代表的な美術作品とその作者の名との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 「民衆を導く自由の女神」— ドラクロワ
- ② 「民衆を導く自由の女神」— ルノワール
- ③ 「落ち穂拾い」— ミレー
- ④ 「落ち穂拾い」— モネ

問 6 前の文章中の 事件について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 対独復讐^{ふくしゅう}を求める風潮を背景として起こった、クーデタ事件であった。
- ② 総裁政府が倒された、クーデタ事件であった。
- ③ 無政府主義者(アナーキスト)への弾圧として起こった、冤罪^{えんざい}事件であった。
- ④ 反ユダヤ主義の風潮を背景として起こった、冤罪事件であった。

世界史B

第2問 アメリカ大陸の歴史について述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～5)に答えよ。(配点 16)

A ラテンアメリカを旅行中の三浦さんが、現地の観光ガイドと会話している。

三 浦：今回初めてラテンアメリカ各地を巡りましたが、都市にしる農村にしる、キリスト教の教会が至る所に建てられていることに驚きました。そしていずれの教会でも聖像が祀^{まつ}られており、ラテンアメリカではとりわけカトリックの信仰が深く根付いていることも驚きです。

ガイド：もともとは植民地支配の影響です。ラテンアメリカを征服した宗主国は支配を確立する目的で、自分たちが信仰している宗派の宗教施設を植民地の全域に建てたのです。そしてカトリック信者ではない人が植民地に渡ることは、原則できませんでした。

三 浦：① ブラジルの宗主国と他のラテンアメリカ諸国の宗主国とは異なっていました。植民地支配の状況はどうだったのですか。

ガイド：先住民に対して軍事的な制圧や経済的な搾取が行われるなど、共通する面がありました。メキシコやペルーでは、が導入され、先住民が過酷な労働を強いられました。植民地が独立を果たした後、であるクリオーリョが、指導者層を形成しました。

問 1 下線部③の国の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アフガニスタンを保護国とした。
- ② アラゴン王国とカスティリヤ王国の統合によって成立した。
- ③ エンリケ航海王子が、アフリカ探検を進めた。
- ④ 第一次世界大戦に、同盟国側で参戦した。

問 2 前の文章を参考にしつつ、ラテンアメリカにおける宗教の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① インカ帝国の王は、太陽の子(太陽の化身)として崇められた。
- ② 聖職者イダルゴが、アルゼンチンで民衆蜂起を指導した。
- ③ いずれの宗主国の支配下においても、プロテスタントの宗教施設のみが全域に建てられた。
- ④ ピルグリム＝ファーザーズが入植した。

問 3 前の文章中の空欄 と に入れる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アーエンコミエンダ イー 植民地生まれの白人
- ② アーエンコミエンダ イー 白人と先住民の混血
- ③ アーラティフンディア イー 植民地生まれの白人
- ④ アーラティフンディア イー 白人と先住民の混血

世界史B

B 次の資料は、1831年のアメリカ合衆国大統領による一般教書演説の一節である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料

先住するインディアンの居住地が合衆国の州内に存在することは、合衆国の平和にとって危険であり、インディアン自身にとって有害である。以前の議会での私の提案に従って、複数の部族による合衆国の州外への移住を促すために、50万ドルが支出された。前回の議会では、チカソー族とチョクトー族が政府の寛大な提案を受け入れ、ミシシッピ川を越えた移住に賛同したことを報告した。これによって、ミシシッピ州全域とアラバマ州西部からインディアンの居住地がなくなり、両州は文明化した住民に委ねられることになる。これらの部族との協定は実行の過程にあり、1832年のうちに移住が完了する見込みである。

上の演説が示す政策が実行された結果、大統領が言及している人々を含む多くの先住民が古くからの居住地を失い、過酷な境遇に追いやられることになった。

問 4 前の演説の内容、もしくは演説が行われた時期のアメリカ合衆国について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① この大統領は、チカソー族とチョクトー族を、ミシシッピ川以東へ移住させることを提案している。
- ② この大統領は、チカソー族とチョクトー族を、文明化した住民ではないと考えている。
- ③ チカソー族とチョクトー族の移住の際には、既に完成していた大陸横断鉄道による輸送が行われた。
- ④ チカソー族とチョクトー族の移住が完了すると見込まれていた年に、フロンティアの消滅が宣言された。

問 5 前の演説を行った大統領の時代のアメリカ合衆国では、白人男性の間で選挙権の拡大が見られた。イギリスでも男性の選挙権拡大は少しずつ進んだが、次の年表に示した a ~ d の時期のうち、イギリスで 21 歳以上の男性に選挙権が拡大された時期として正しいものを、後の①~④のうちから一つ選べ。

11

a

1832 年 腐敗選挙区の再編

b

1870 年 初等教育法の制定

c

1916 年 徴兵制の導入

d

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ d

世界史B

第3問 人の移動の歴史に関する、先生と生徒との会話を取り上げた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～4)に答えよ。(配点 13)

A 先生と王さんが、日本に留学した中国人について話をしている。

先生：今もそうですが、近代においても、多くの中国人が日本に留学していました。

王：留学先として日本が選ばれた理由は何ですか。

先生：距離や言語の上で中国と日本が近いことが理由の一つに挙げられるでしょう。当時の清朝の官僚で、日本への留学を強く提唱した張之洞^{ちようしどう}は、自らの著書『勸学篇』^{かんがくへん}のなかで、「留学する国に関して言えば、西洋よりも日本の方が良い」というふうに述べています。なお、張之洞は、中国の伝統的な学問や儒教倫理を根本としながら西洋の学問・技術を利用するという、**ア**の立場を当時とっていました。その点でも、儒教の影響が強い日本は、留学先として好まれたのでしょうか。

王：歴史上有名な人では、どのような人が日本に留学しましたか。

先生：たくさんいるので、とても挙げきれませんが、例えば、後に『狂人日記』や『阿Q正伝』を著した**イ**は日本留学経験者として有名です。

問1 前の文章中の空欄**ア**に入れる語と、空欄**イ**に入れる人物の名との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **12**

- ① アー扶清滅洋 イー魯迅
- ② アー扶清滅洋 イー周恩来
- ③ アー中体西用 イー魯迅
- ④ アー中体西用 イー周恩来

問 2 次の資料X～Zは、日本に留学していた中国人が書いた日記の記述の一部である。記述された事柄について年代の古いものから順に正しく配列されているものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。) 13

資料X

省 略

資料Y

省 略

資料Z

省 略

① X → Y → Z

② X → Z → Y

③ Y → X → Z

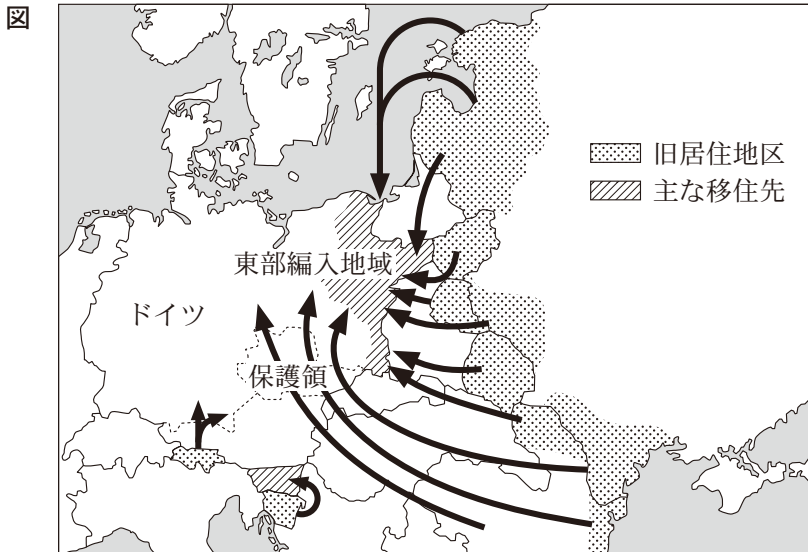
④ Y → Z → X

⑤ Z → X → Y

⑥ Z → Y → X

世界史B

B ナチス＝ドイツは、東欧の広い範囲に散らばって少数民族として居住していたドイツ系の人々を「民族ドイツ人」と呼び、戦争によって獲得した領土に移住させる政策を実行した。この移住を示した図について、先生と生徒が会話をしている。



田 口：東欧の「民族ドイツ人」は、ほとんど「東部編入地域」に移住していますね。ここは **ウ** の西半分で、1939年にドイツが占領した地域ですね。

斉 藤：どうしてこの地域に「民族ドイツ人」を移住させようとしたんですか。

先 生：ヒトラーは、著書『わが闘争』の中で、1867年に成立した同君連合を非難し、19世紀以降に広まった **エ** という考え方にも触れています。この考えを口実として、ドイツに編入した領土に「民族ドイツ人」を移住させました。でもそのために、この地域のドイツ人以外の住民たちが追放され、彼らの家や財産が奪われたのです。

田 口：ドイツの敗戦後は、この地域の「民族ドイツ人」はどうなったんですか。

先 生：敗戦によってドイツの領土が変更されて、再び **ウ** が建てられた結果、今度は数百万人ものドイツ人が東方から強制追放されて、財産もほとんど持たずに、ドイツに移住させられました。

斉 藤：本当に多くの人々が戦争に翻弄されたんですね。

問 3 前の文章中の空欄 **ウ** の国の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **14**

- ① リトアニアと連合(合体)したヤゲウォ朝(ヤギェウォ朝)が成立した。
- ② 三十年戦争の結果、北ドイツ沿岸に領土を得て、バルト海の大国となった。
- ③ 第二次世界大戦におけるドイツの敗北後、ドイツ人を東方に追放した。
- ④ アデナウアー首相時代の西ドイツとの間で、国境が承認された。

問 4 前の文章中の空欄 **エ** に入れる考え方あ・いと、それと同様の考え方が影響した出来事 X・Y との組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **15**

エ に入れる考え方

- あ 自国内の少数民族を保護すべきである
- い 同一の民族が単一の国家を構成すべきである

それと同様の考え方が影響した出来事

- X イタリア統一戦争の結果、イタリア王国が成立した。
- Y オーストリア＝ハンガリー帝国が成立した。

- ① あ－X
- ② あ－Y
- ③ い－X
- ④ い－Y

世界史B

第4問 歴史を研究する上で重要な行為の一つとして、複数の資料を読み比べ、意味を考察することがある。そうした比較について述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～5)に答えよ。(配点 15)

A 次の資料1は、あるトルコ系の国家 **ア** について述べた中国の史書の一節である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)また、資料2は、**ア** と東ローマ帝国との間で行われた交渉について、東ローマ帝国の歴史家が残した記録の概略である。なお、資料1・2は、どちらも同じ世紀に起こった事柄について述べている。

資料1

ア は富強となり、中国を軽んずるようになった。北周は **ア** と和親を結び、毎年、十万段もの絹を贈った。北齊もまた、**ア** からの侵略を恐れ、宮中の倉にある限りの財物を贈った。**ア** の君主は、配下の者たちにこの状況を例えて言った。「我々に南方の二人の孝行息子がいる限り、何の憂いもない。」

資料2

568年の初め、**ア** の使節たちがコンスタンティノーブルに到着した。この時、勢力が増大した **ア** に従属していたソグド人は、「ペルシアへ使節を派遣し、自分たちがペルシアで絹を売る許可を得て欲しい」と、**ア** の君主ディザブロスに請願した。彼はこれを承諾してソグド人を使節として派遣した。ところが、ペルシア王は、彼らが領内で絹を売ることを許可しなかった。

そこでソグド人の首領マニアクは、ディザブロスに次のように進言した。「東ローマと友好関係を築き、彼らに絹を売る方が良い。彼らほど多くの絹を使う人たちはいないからである。」ディザブロスはこの提案に賛成し、マニアクほか数名を使者としてコンスタンティノーブルの皇帝のもとに派遣した。マニアクたちは皇帝への挨拶と、高価な生糸の贈り物と手紙を携えていった。この結果、東ローマと **ア** との間に攻守同盟が結成された。

- 問 1 前の文章中の空欄 **ア** に入れる語あ～うと、資料1・2から読み取れるソグド人と中央アジアの遊牧国家との関係について述べた文X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **16**

ア に入れる語

- あ 突厥
- い セルジューク朝
- う ウイグル

資料1・2から読み取れるソグド人と中央アジアの遊牧国家との関係について述べた文

- X ソグド人が、遊牧国家の外交を担っている。
- Y ソグド人が、遊牧国家を従属させて、勢力の拡大を図っている。

- ① あ－X
- ② あ－Y
- ③ い－X
- ④ い－Y
- ⑤ う－X
- ⑥ う－Y

- 問 2 前の資料2の、ソグド人に領内で絹を売ることを許可しなかった王朝の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- ① 『アヴェスター』が編纂された。
- ② アルダシール1世に滅ぼされた。
- ③ パルティアに滅ぼされた。
- ④ サーマーン朝を滅ぼした。

世界史B

B 次の資料1は、イギリスの①国王ヘンリ3世が成人となった年に、彼によって承認された文書の一部である。この文書は、その後の国王たちによって確認されることはあったものの、長らく政治の表舞台で用いられることはなかった。

しかし、17世紀に国王が専制的な政治を行うと、この状況に変化が生じる。

資料2は、この時期、②イギリスの議会が国王に提出した権利の請願の一部である。

資料1と資料2とを読み比べると、イ ことが分かる。議会は、国王たちによって認められてきた文書を利用して、専制的な政治を行っていた当時の国王に対抗しようとしたのである。この頃から、資料1は、王の支配から国民の権利を守るための文書として、新たな意義を与えられることになった。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料1 ヘンリ3世によって承認された文書の一部

第29条 今後、いかなる自由人も、適法な判決又は国の法によらない限り、逮捕・監禁されてはならず、彼のいかなる自由保有地も諸特権も自由な慣習法上の諸権利も奪われてはならず、法の保護の外に置かれると宣告されたり、追放されたり、又は他の何らかの方法で侵害されたりしてはならない。(後略)

資料2 権利の請願の一部

第3項 また、大憲章と呼ばれる制定法によって、次のことが宣言され、定められた。いかなる自由人も、適法な判決又は国の法によらない限り、逮捕・監禁されてはならず、彼の自由保有地も諸特権も自由な慣習上の諸権利も奪われてはならず、法の保護の外に置かれると宣告されたり、追放されたり、又は何らかの方法で侵害されたりしてはならない。

- 問 3 下線部④の治世に起こった出来事について述べた文あ・いと、前の文章中の空欄 に入れる文X～Zとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

下線部④の治世に起こった出来事

あ イギリス国王が、ローマ教皇によって破門された。

い シモン＝ド＝モンフォールが、貴族を率いてイギリス国王に対抗した。

に入れる文

X 資料1では、法に基づかない逮捕・監禁が認められているが、資料2では、法に基づかない逮捕・監禁が認められていない

Y ジェームズ2世に提出された資料2では、資料1と同様に、法に基づかない逮捕・監禁が認められていない

Z 資料2では、ヘンリ3世やその後の国王たちによって認められてきた資料1と同様に、法に基づかない逮捕・監禁が認められていない

- ① あ－X ② あ－Y ③ あ－Z
④ い－X ⑤ い－Y ⑥ い－Z

- 問 4 下線部⑥の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国王が、三部会を招集した。
② 議会法によって、下院優位の原則が確立された。
③ トーリー党のウォルポール首相の下で、責任内閣制の基盤が作られた。
④ 平民会の決議を元老院の承認なく国法とすることが定められた。

世界史B

問 5 次の資料3・4は、人間の自由と平等の尊重や、信仰の抑圧に関連するものである。これらについて述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

20

資料3

我々は、以下のことが自明の真理であると信ずる。すなわち、全ての人は平等に造られ、譲り渡すことのできない一定の権利を、創造主によって与えられている。その中には、生命、自由、そして幸福追求が含まれている。いかなる形態の政府であれ、これらの権利を損なうものとなった場合には、その政府を改変または廃止し、新たな政府を樹立することが人民の権利である。

資料4

今や余は、神のご加護に当然の感謝をしつつ、余が抱いてきた懸念が解消したと考える。なぜなら、改革派臣民の最良にして大部分の者たちが、カトリックを受け入れたからである。かくしてまた、ナントの王令と、改革派のためにこれまでに定められた全ての法令との施行は、無用となっているがゆえに、ナントの王令を完全に廃止するに越したことはないと思はれ余は判断した。

- ① 資料3は、パリ条約でアメリカ合衆国が独立を承認された後に宣言されたものである。
- ② 資料3には、革命権(抵抗権)を否定したロックの考えの影響が認められる。
- ③ 資料4は、ブルボン家のアンリ4世によって宣言されたものである。
- ④ 資料4が宣言された結果、フランスからユグノーが亡命した。

第5問 歴史の研究において、ある地域や国の歴史をどのような視点から捉えるかは重要である。それについて述べた次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～7)に答えよ。(配点 20)

A 中国史の講義を受けた大学1年生と教授とが会話をしている。

学 生：高校までの学習を振り返ると、日本やヨーロッパの歴史では、古代や中世などの時代について、それぞれの時代の特徴を捉えるように心掛けていました。一方、中国史では、古代や中世などのように、時代を明確にしないまま学んでいたように感じるのですが、そもそも中国史には、時代に関する決まった分け方があるのですか。

教 授：中国史の時代区分に関しては、日本でもかつて盛んに議論されたことがあります。次の資料1・2は、いずれも唐から宋への変化について述べた、日本の研究者による考察の概要です。中国王朝の時代区分について、異なる二通りの考え方があることが分かります。

資料1

中世と近世とは、いかなる点において異なるかと言うと、政治上より言えば貴族政治が衰退して君主独裁政治が起こったことである。貴族衰退の結果、高い官職に就くのに家柄としての特権がなくなり、皇帝の権力によって任命されることとなった。

資料2

中世初期の支配的勢力は、新しいタイプの大地主層 = 新官僚層であった。「佃戸」はこの大地主の土地に縛りつけられ、居住移転の自由を持たず、土地の処分に伴って土地の買い主へ引き渡されることさえある農奴であった。

世界史B

学 生：なるほど。二つのうちの **ア** を根拠として宋を **イ** に区分して
いますね。

教 授：そのとおりです。

問 1 前の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語句の組合せとして正しいものを、次の①～⑧のうちから一つ選べ。なお、正しいものは複数あるが、解答は一つでよい。 **21**

- | | | |
|---|----------------------|------|
| ① | ア—資料1では、支配階層や土地経営の変化 | イ—中世 |
| ② | ア—資料1では、支配階層や土地経営の変化 | イ—近世 |
| ③ | ア—資料1では、統治体制の変化 | イ—中世 |
| ④ | ア—資料1では、統治体制の変化 | イ—近世 |
| ⑤ | ア—資料2では、支配階層や土地経営の変化 | イ—中世 |
| ⑥ | ア—資料2では、支配階層や土地経営の変化 | イ—近世 |
| ⑦ | ア—資料2では、統治体制の変化 | イ—中世 |
| ⑧ | ア—資料2では、統治体制の変化 | イ—近世 |

教授：そして、次の資料3・4は、他の二人の研究者による考察の概要です。
それぞれ、先ほどの資料1・2のいずれか一方と同様の時代区分をしていることが分かりますか。

資料3

中国における古代統一国家の形成時期は紀元前3世紀、中世の開始は9世紀頃である。これらは日本と比べてかなり早い。近世の開始時期は中国と日本とでほとんど違いはなくなった。

資料4

省 略

学生：はい。**ウ**は、私が先ほど選んだ資料と同様の時代区分をしていますね。

教授：そのとおりです。

問2 問1で選んだ解答に基づき、前の文章中の空欄**ウ**に入れる語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**22**

- ① 中国における古代統一国家の形成時期として、戦国時代を経て秦が統一した時期を想定していると思われる資料3
- ② 中国における古代統一国家の形成時期として、南北朝時代を経て隋が統一した時期を想定していると思われる資料3
- ③ 経典の字句解釈を重視した鄭玄らの学問に代わる、新たな儒学の登場について述べている資料4
- ④ 古典の実証的な研究を重視した顧炎武らを先駆とする学問に代わる、新たな儒学の登場について述べている資料4

世界史B

B ポリュビオス(ポリビオス)は、ローマの興隆を「史上かつてない大事件」と捉え、ポエニ戦争を出発点として『歴史』を著した。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

その冒頭部分で彼は、ローマの権勢と比較すべき対象として、「これまでの歴史家たちが最大の精力を傾けて記録にとどめた過去の大国のうちでも、とりわけ史上に名高い国々」を、時系列に沿って三つ挙げている。一つ目の国は、ギリシアとの戦争がヘロドトスの史書の主題ともなった **エ** で、この国が「ある時期に広大な帝国と支配権を手に入れた。だが無謀にもアジアの境界を越え出れば、そのたびに帝国のみならず自身の生存さえも危険にさらした」と述べる。二つ目の国はスパルタであり、「長年にわたってギリシアの覇権をめぐる争いを続けた末に、ようやく勝利を得たものの、それを無事に保持していたのは僅かにすぎなかった」とする。

そのうえでポリュビオスは、三つ目の国として **オ** を挙げて、次のように述べる。

オ はまずヨーロッパ内の支配領域を広げたが、これはヨーロッパ全域のほんの一部分にすぎない。その後、**エ** を滅ぼしてアジアにも覇権を拡大した結果、史上最大の地域と人口を配下に従えたと称賛されるようになったけれども、なお世界には依然手の届かない地域が多く残されていた。

ポリュビオスとは異なる言語で史書を著したリウィウスも、ローマ興隆の契機をポエニ戦争とみなし、これまでの戦争の中で最も記憶すべきものと述べて史書の一部を割く。ただし、リウィウスは、^①ローマ王政期を史書の出発点とし、イタリア中心の叙述をしている。同様の執筆姿勢は、タキトゥスらにも受け継がれていく。

問 3 前の文章中の空欄 **エ** に入れる語と、空欄 **オ** の国が支配下に入れなかった地域との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **23**

	エ	オ の国が支配下に入れなかった地域
①	アッシリア	イベリア半島
②	アッシリア	エジプト
③	アケメネス朝	イベリア半島
④	アケメネス朝	エジプト

問 4 前の文章を参考にしつつ、ギリシア・ローマにおける歴史叙述について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

- ① ポリュビオスは、ラテン語で史書を著した。
- ② リウィウスは、ポリュビオスと異なり、ローマとカルタゴとの戦争の歴史的意義を高く評価する。
- ③ ポリュビオスは、トゥキディデス(トゥキュディデス)が史書で主題としたのと同じ戦争に言及している。
- ④ タキトゥスは、『世界史序説』(『歴史序説』)を著した。

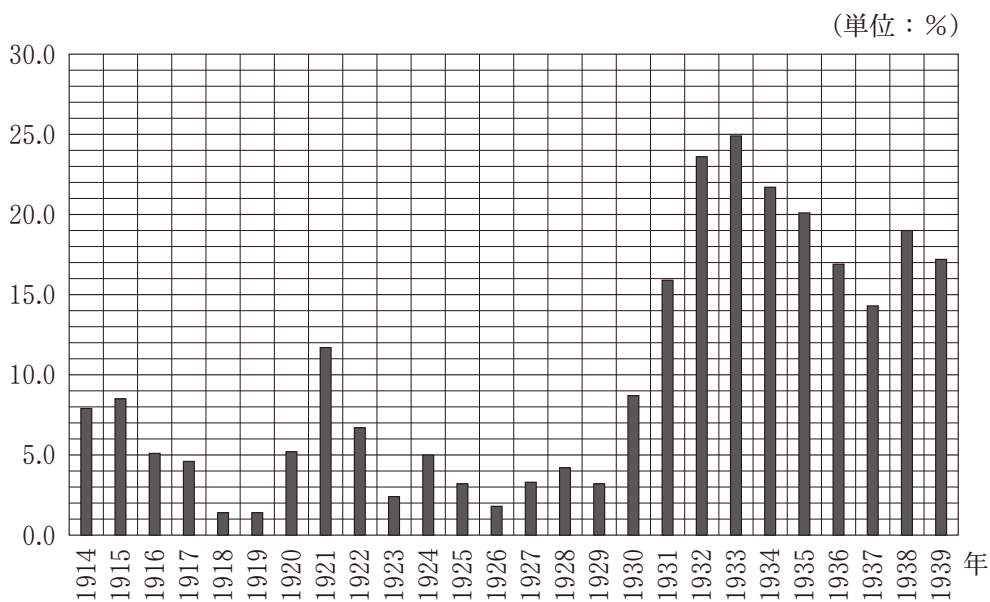
問 5 下線部②について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **25**

- ① 十二表法が公開された。
- ② コンスルが、政治を主導した。
- ③ コロッセウムが建設された。
- ④ 最後の王はエトルリア人であった。

世界史B

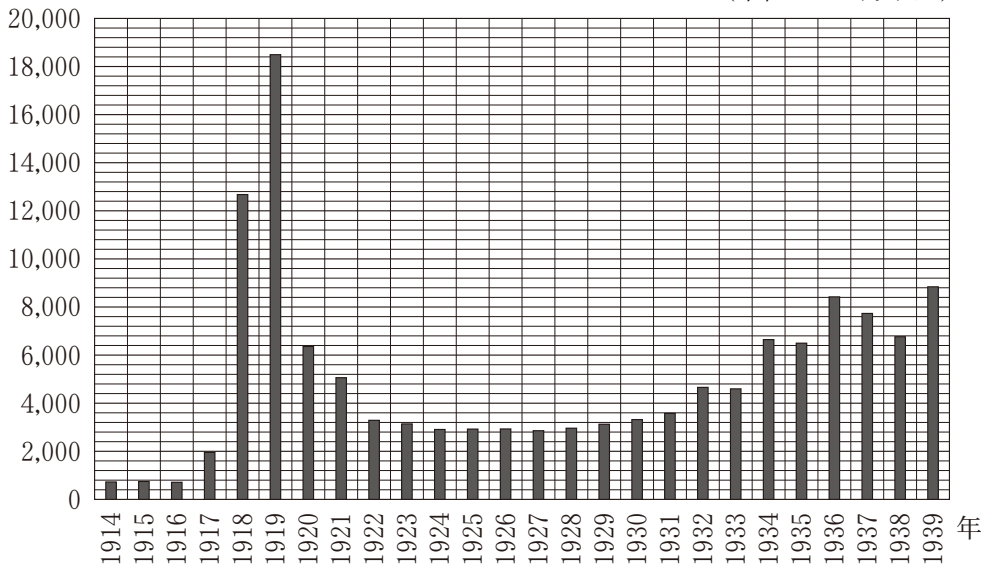
C 次のグラフ1・2は、1914年から1939年までのアメリカ合衆国における経済情勢についての統計である。グラフ1は、国内労働者の失業者の割合を、百分率で示したものである。グラフ2は、年ごとの連邦政府の財政支出額を示したものである。これらの統計を見ると、この時代の出来事が、アメリカ合衆国の経済に様々な影響を与えていたことが分かる。さらに、経済情勢が悪化すると、国家は積極的に経済に介入するようになる。⑥特に世界恐慌が発生すると、各国は様々な政策的対応を迫られた。

グラフ1 国内の失業率



グラフ2 連邦政府の歳出総額

(単位：100万ドル)



(グラフ1・2ともアメリカ合衆国商務省編『アメリカ歴史統計』より作成)

問 6 前のグラフ1・2から読み取れる、1914年から1939年までに起こった事柄について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① アメリカ合衆国が第一次世界大戦に参戦した年から翌年にかけては、アメリカ合衆国の国内の失業率は上昇した。
- ② ニューディール政策が実施された時期に、アメリカ合衆国の連邦政府の歳出総額は最大になった。
- ③ 「暗黒の木曜日」と呼ばれる、ニューヨークにおける株式相場の大暴落よりも後に、アメリカ合衆国の国内の失業率は最も高くなった。
- ④ ワシントン会議において国際的な軍縮が図られた時期に、アメリカ合衆国の連邦政府の歳出総額は最小になった。

世界史B

問 7 下線部①について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① ドイツでは，アウトバーンの建設など，大規模な公共事業が実施された。
- ② イギリスでは，全国産業復興法(NIRA)が制定され，労働者の団結権が保障された。
- ③ ロシアでは，財政危機が発生し，失業保険が削減された。
- ④ フランスが，ブロック経済圏(フラン=ブロック)を形成し，フランスの植民地と他国との自由貿易が実現された。

第6問 世界史上の建築物について述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)

A 次のモスクX～Zは、もともとは異なる宗教の施設の一部であったとされる材料を用いて造られている。

モスクX

省略

軍人であったアイバクの命により建設が開始された。アイバクは、その後、奴隷王朝を建てた。ヒンドゥー教や①ジャイナ教の寺院の一部であった石柱が建材として用いられている。

モスクY

省略

カリフであったワリード1世によって、彼が君主であった国家の首都に建設された。ワリード1世は西ゴート王国を滅ぼしたことが知られる。キリスト教の教会の一部を再利用して造られている。

モスクZ



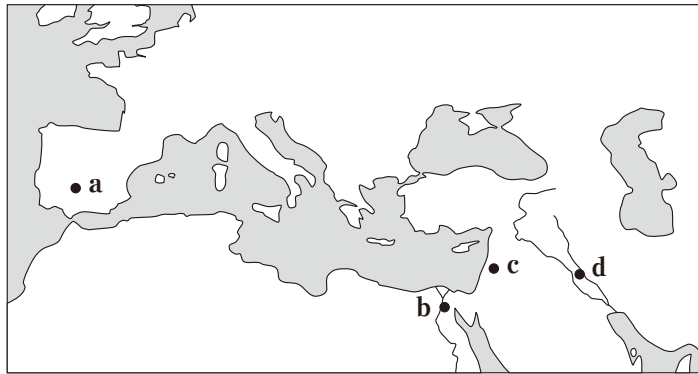
スルタンであったスレイマン1世によって建設された。スレイマン1世は彼が君主であった国家の最盛期を築いた。一部の石柱はレバノンの古代神殿跡などから運ばれたとされる。

世界史B

問 1 下線部②について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① カビールによって創始された。
- ② 苦行と不殺生を説いている。
- ③ ポロブドゥールが建てられた。
- ④ 『リグ＝ヴェーダ』を含むヴェーダが聖典として^{へんさん}編纂された。

問 2 次の図中に示した a～dのうち、前のモスクYが建てられた都市の位置として正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 29



- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ d

問 3 前のモスクX～Zが、モスクとして建設が開始された年代の古いものから順に正しく配列されているものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

30

- ① モスクX → モスクY → モスクZ
- ② モスクX → モスクZ → モスクY
- ③ モスクY → モスクX → モスクZ
- ④ モスクY → モスクZ → モスクX
- ⑤ モスクZ → モスクX → モスクY
- ⑥ モスクZ → モスクY → モスクX

世界史B

B 次の図は、ウィーンにある「**ア** = ホーフ」と呼ばれる建物の写真を一部加工したものである。「ホーフ」は館や中庭を意味するドイツ語である。

図



① 19世紀以降、都市化が進展したヨーロッパでは、公衆衛生や福祉政策が整備された。 ② ハプスブルク家の拠点であったウィーンでも、人口が急増するなか、特に労働者の住環境が悪化した。

第一次世界大戦後、社会主義運動が高まりを見せていたウィーンでは、労働者を支持基盤とする社会民主党が市政を掌握した。社会民主党は、1920年代から30年代にかけて、労働者の住環境改善を目指して、水道や電気、ガスの設備があり、家賃も安く抑えた市営住宅を建設した。「**ア** = ホーフ」もそうした市営住宅の一つで、1930年前後に建設され、21世紀の現在も住宅として使われている。

問 4 前の文章中の空欄 **ア** には、『資本論』を著し、社会主義運動に大きな影響を与えた人物の名が入る。この人物について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- ① 『共産党宣言』の執筆に携わった。
- ② 無政府主義を唱えた。
- ③ 『法の精神』を著した。
- ④ 精神分析学の基礎を形成した。

問 5 次の文あ・いは、下線部㊦について述べたものである。前の㊦の建物の建設時期を含めて、これらが年代の古いものから順に正しく配列されているものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 32

あ 衛生状態の改善を目指して、ナポレオン3世の統治期にパリで都市改造が行われた。

い イギリスでは、アトリー政権によって社会福祉政策が進められた。

- ① あ → い → ㊦
- ② あ → ㊦ → い
- ③ い → あ → ㊦
- ④ い → ㊦ → あ
- ⑤ ㊦ → あ → い
- ⑥ ㊦ → い → あ

問 6 下線部㊦について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① ポーランド分割に参加した。
- ② 七年戦争によって、シュレジエンを確保した。
- ③ イギリスとの同盟は、外交革命と呼ばれた。
- ④ タンジマートと呼ばれる改革を推進した。